

令和4年度第2回環境学習交流センター・岩手県地球温暖化防止活動推進センター運営協議会議事録

会議名	令和4年度第2回環境学習交流センター・岩手県地球温暖化防止活動推進センター運営協議会		
日時	2022年12月17日 13:30～15:30		
場所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 7F 703会議室		
目的	特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが受託している、環境学習交流センター・岩手県地球温暖化防止活動推進センターの令和4年度事業状況説明と、委員による実績等に対する評価を実施する。		
対象ドキュメント	資料-1 両センター評価要領 資料 1-1 様式 2_事業実績評価シート_環境学習 資料 1-2 様式 2_事業実績評価シート_地球温暖化防止 資料 2-1_R4 事業進捗報告(環境学習) 令和4年度環境学習交流センター業務進捗状況 資料 2-2_R4 事業進捗報告(地球温暖化防止) 令和4年度地球温暖化防止活動推進センター業務進捗状況 資料-3_2022年度組織体制 資料-4_組織図 資料-5_業務分担 資料-6 環境パートナーシップいわて 2022年度合計残高試算表 参考資料1 令和4年度環境企画展示一覧 参考資料2 令和4年度環境学習講座実施一覧 参考資料3 令和4年度貸出物一覧 参考資料4 令和4年度出張環境学習会一覧表 参考資料5 令和4年度エコクラブ登録一覧 参考資料6 令和4年度訪問学習一覧 参考資料7 令和4年度環境アドバイザー派遣実績一覧 参考資料8 令和4年度岩手県地球温暖化防止活動推進員派遣実績一覧表 参考資料9 令和4年度うちエコ診断&事例紹介一覧 参考資料10 令和4年度流域協議会実施一覧 参考資料11 令和4年度地球温暖化対策地域協議会事業実績一覧 参考資料12 令和4年度アイーナ内施設との連携一覧 参考資料13 ●情報誌てとて 参考資料14 令和4年度来館者アンケート集計一覧	出席者	
		[運営協議会委員] 中島清隆会長(オンライン)、 徳谷喜久子副会長(会場)、 大隅智子委員(会場)、 伊藤聡委員(オンライン) [オブザーバー] 岩手県 環境生活企画室 鎌田憲光主査(オンライン) 鈴木歩美主任(会場) [環境パートナーシップいわて] 渋谷晃太郎代表理事 佐々木明宏専務理事 丸尾美由紀事務局次長 森一夫事務局長	
参考資料	1.環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センター委託事業評価実施要領	欠席者	
		櫻井則彰業務部長(環境学習イベント対応) 田家巨委員(親族急病)	
今後の検討課題	検討内容	期限	担当
	事業評価委実施と評価シートの提出	2023.01.10	運営協議委員
	EXCEL版事業評価シート展開	2022.12.19	環境パートナーシップいわて
所感・意見	協議会委員、オブザーバ参加の県、環境パートナーシップいわてを交えて、令和4年度事業の状況、今後の運営について前向きなコミュニケーションが図れた。		

次紙		
議 題	結 論	理 由
1.環境学習交流センター説明	センター内の展示状況や展示コンセプトや今後の計画についての概況説明を実施。アイーナ7F 703会議室に移動。…渋谷代表他	運営協議会参加メンバーによるセンター視察
2.開会あいさつ	事業の進捗についてはコンパクトに説明させていただき、ご意見をたくさんいただきたい。…渋谷代表	—
3.協議会出席状況	田家委員は緊急の所用につき欠席。…司会	—
4.委託事業評価実施要領説明	資料「環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センター委託事業評価実施要領」を元に評価要領を説明。…県 鈴木主任	適正に評価していただくために、評価要領の再説明を行う。…県 鈴木主任
5.議長選任	中島会長が諸般の事情につきオンライン参加のため、会場におられる徳谷副会長を議長とする。…全員	運営協議会設置要綱第4条第2項により、会長が務めることとなる。…司会
6.令和4年度事業状況説明	資料「資料 1-1 様式 2 事業実績評価シート_環境学習」「資料 1-2 様式 2 事業実績評価シート_地球温暖化防止」「資料 2-1_R4 事業進捗報告(環境学習) 令和4年度環境学習交流センター業務進捗状況」「資料 2-2_R4 事業進捗報告(地球温暖化防止) 令和4年度地球温暖化防止活動推進センター業務進捗状況」「資料-3.2022年度組織体制」「資料-4.組織図」「資料-5.業務分担」「資料-6 環境パートナーシップいわて 2022年度合計残高試算表」…森事務局長	令和4年度の実施状況を運営協議会委員に説明し、活動について把握してもらう。
7.委員からの意見・質問	各委員に実施状況についての意見に加え今後の両センターの運営に向けての意見も合わせて求める。…徳谷議長	実施状況の説明を受けて、各委員の意見をヒアリングする。
7.1.1 YouTubeについて	防ごう隊の活動を紹介する動画を撮影している。…森事務局長 表彰式を行う予定だったが、コロナの状況で集まる機会が作れない。仕様にはないが自主的に工夫して実施しているもの…県 鈴木主任 他の学校が見ると参考になり、防ごう隊の参加を促すことができる。今年度も防ごう隊の取組を行った学校について、動画で紹介する予定。…森事務局長	どんな取り組みか?…大隅委員
7.1.2 WebサイトとYouTube	情報が多く、多岐にわたっていて情報の見せ方については工夫が必要。YouTubeのリンク先が抜けている。修正していく。…丸尾事務局次長	防ごう隊の動画(YouTube)がセンターのサイトとリンクしてなくて探せない…中島会長
7.2.1 環境アドバイザー:水質調査について	環境省の水質調査として実施しているので、締切の9月までに実施するところが多い。川に入れる日は9月くらいまで。独自で実施したい学校や子供会は10月前半くらいまで実施している。…森事務局長	水生生物調査で川に入れる時期は?…中島会長
7.2.2 環境アドバイザー:講師派遣の時期について	派遣のシーズンがばらけるとよい。いい方法を検討する…森事務局長	派遣されるアドバイザーが足りないという課題がある。川に入っただけの生物調査だと集中するのは致し方ない。…中島会長
7.2.3 環境アドバイザー:講師派遣枠について	コロナ前から派遣枠には課題がある。ニーズにあった予算取りをしていきたい…県 鈴木主任	—
7.3 展示スペースについて	センターから展示やイベントの働きかけを行うことが大半である。センターにこのような展示スペースがあるということをもっと知ってもらうことが今後の課題である…森事務局長	企画展示はどうやって決めているのか?今年度は企画が埋まっているが?…大隅委員
7.4 センター来場者数	コロナの影響を受けており、少数での行動が大半でありイベント等参加人数が少ないことが世界的な課題である…森事務局長	来場者が少ないことが課題である…大隅委員

議 題	結 論	理 由
7.5 家庭のエコチェック参加者	Webは二段階の動機付けが必要で参加者数を伸ばしにくい状況にある。対面で実施の場合は参加してもらいやすい。イベントの回数は重ねているが、コロナ禍で一回あたりの参加人数を減らしていることが影響している。…丸尾事務局次長 イベントで100人を超えたのは1回のみである。…森事務局長	家庭のエコチェックと防ごう隊の広がり課題である…徳谷議長
7.6 防ごう隊参加校	タブレットの活用が進んできた。教材が不足しているかもしれないので紙ではない取組の検討を進めたい。…渋谷センター長 来年度のわんこ節電所の改修と併せて検討し、選択できるような仕組みにしたい…丸尾 紙芝居などアナログも活用している。両輪で活用方法を考えていく。…森事務局長	防ごう隊のPRができていない。学校側としても総合学習の選択肢が増えている。参加校が減っている背景には、小学校の統廃合も影響している。防ごう隊は小規模の学校が多いが、統合されると終わってしまうケースもある。動画やSNSなどの話題で関心を持ってもらいたい。学校以外の団体でも実施できれば。…県 鈴木主任 効果的なやり方なのでなんとかしたい…徳谷
7.7 SNS、YouTube	アイーナサイト側のコンテンツといわてわんこ節電所側の情報の整理が課題。わかりやすい見せ方を今後も工夫していく…丸尾	SNS、YouTubeのリンク先がわかりにくい…中島会長
7.8.1 森と海をつなぐプロジェクト(大ザリガニ釣り大会)	盛岡市民の会とつながり、相談があった。中学生が自分たちで決めて、大人がアドバイスする形式であった…森事務局長	中学生の取組をサポートした活動はどのように対応したのか？モデルケースとして次に活かせるのはないか。インターネットなどで拡げる取組もしながら、こういった(子供達の)芽を取りこんでいくのもありかも、今後の尺度としても重要でないか…伊藤委員
7.8.2 森と海をつなぐプロジェクト	生物多様性の保全は環境、温暖化両方のセンターに関わること。アピールが足りていない。今年度はモリアオガエルや動物の糞の展示など「森と海をつなぐプロジェクト」で行ってきている。…森事務局長 アドバイザー・推進員研修も大槌で行った。ブルーカーボンの話など、両方に関わる話がでてきている。連携が深まってきている。…渋谷センター長	両センターが一緒になっている。鮭の減少など、温暖化にも環境(生物)にも関わる話。ミックスして伝えられたらいいのでは？…大隅委員
7.9.1 今後の両センターの運営に向けて	環境教育は効果がでるのに長い時間がかかる。中身まで説明できないと難しいが、やり方自体間違いないか、についてご検討いただきたい。子供たちの反応は早い、大人の反応は遅い。時間がかかることである。いい指標があればご意見いただきたい。…渋谷センター長	事前資料に写真を使っているとアドバイザー・推進員の活動が詳しくわかってよい。工夫がされている。数値目標達成に向けた取組は予定通り進めていただくのがよいが、キャンペーンなど、withコロナが続いている状況を、評価する側が考慮すべきではないか。次年度の目標の設定についても同様。…中島会長 次年度の目標設定についてはwithコロナの状況を考慮してはどうか。また、意識の向上、といった違う指標も取り入れてはどうか。また、長い期間で見えていく事業である…伊藤委員 長いコロナの状況が続いている状況で、何人が参加したか、ではなく、どのくらい効果があったか、が重要。効果的な目標を探っていけたらよい。…徳谷議長
7.9.2 今後の両センターの運営に向けて	効果測定が数値でできないこともある。…森事務局長	定性的な評価は大事にしたい。人のつながりによってセンターにたどりついて実現したケースは、ストーリーとして描ける。そのストーリーも評価。 三陸での活動が増えたが県北が減っているように見えたり、アドバイザー・推進員派遣単独でみると少ない、となるが、一戸でカフェ、大槌で研修など実績がある。総合評価が大事である。…中島会長
7.9.3 今後の両センターの運営に向けて	「森と海をつなぐプロジェクト」はセンター事業の下地としても活動していきたい。…森事務局長	—
8.講評	貴重なご意見をたくさんいただいた。これを反映してセンター事業に活かしてほしい…徳谷議長	—
12.事業評価提出期限	1/10提出期限としたい。…県 鈴木主任	—

議 題	結 論	理 由
12.1 事業評価シートEXCEL版	メールで展開する。提出先は環境生活企画室の鈴木主任宛て。…森事務局長	—
13.その他	<p>企業、団体との連携による幅の広がりが見られる。いろいろなことに取り組んでいる。県が自前のできないことに取り組んでいただいている。…県鈴木主任</p> <p>温暖化実行計画の見直しを実施し、41%から57%に引き上げる予定。パブコメは概ね肯定的な意見。両センターの役割は重要。センターだけでなく県、特に市町村の役割が大事。市町村GX推進会議を立ち上げ、バックアップする体制を構築していく。市町村の底上げをはかっていきたい。センターでは今まで培ってきたネットワークを活かしていただき、いろんな人を巻き込み活動いただきたい。…県 鎌田主査</p>	—
		—以 上—